

しょうにかめかん
小児甕棺

野口元町 野口ふれあい交流センター
歴史文化展示室

市指定有形文化財（考古資料）

昭和 42 年 4 月 11 日指定

昭和 28 年（1953）12 月、上人小学校東側の旧国道で行われた水道工事の際、路面より 1 m 下層の土中から発見された弥生時代後期の甕棺。約 30 度の角度で埋設しており、棺内部からは少量の砂のみ確認された。上甕の口縁部を打ち欠き、飲口状に上下の甕を設置している。法量は、総高 65.5cm、上甕胴部径 25.5cm、下甕胴部径 27.3cm を測ることから、小児甕棺と考えられる。



（事務局）